



本学図書館では、下記の日程で各種ガイダンスを行いますので、気軽に参加して下さい。

全てのプログラムはどなたでも参加できます。わからないことがあれば是非この機会に質問して下さい。

	日 時	内 容	所要時間
1	4/14～4/18 10:50 15:00 17:00 18:15	「新入生歓迎ライブラリー・ツアー」 検索ホール・閲覧室・書庫など館内案内 「雑誌・新聞コーナー」、「指定図書コーナー」、「グループ学習室」他	約15分
2	4/21～4/25 15:00～16:00 17:00～18:00	「図書館利用の仕方 入門編」 資料の探し方、入手の仕方 参考図書について 百科事典の利用法	約60分
3	5/6～5/30 随時 (土曜は除く)	「論文作成支援月間」 論文作成の手順 テーマに沿った資料収集の仕方 他機関の利用について	約60分
4	6/16～6/20 15:00～16:00 17:00～18:00	「コンピュータによる資料検索」 NewLib(本学蔵書検索) J-BISC(国立国会図書館蔵書検索) 雑誌記事索引ファイル EBSCOhost NACSIS-Webcat	約60分
5	9/29～10/3 15:00～16:00 17:00～18:00	「卒論作成のための資料検索 最終確認編」 卒論作成の手順 テーマに沿った資料の入手方法 情報カードの利用法 他機関の利用について	約60分

インターミッション 9

小池慎一[ほか]著

『コンピュータ活用技術』

(朝倉書店)

大学での学習において、もはやコンピュータは必要不可欠なものとなりました。レポートや論文の作成はワープロソフトで作成する、提出もメールやFTPで送信するといった事が常識になりました。もちろん社会に出てからもコンピュータとの関係はさらに密接なものとなり、それに順応し活用出来るスキルが求められます。

本書はこれから社会人になる大学生、短大生などがコンピュータの知識を身につけるのに必要と考えられる内容がまとめられています。社会に出て頻繁に活用することになるのが文書作成、表計算、データベースであります。その代表的ソフトであるWord、Excel、Access、そして自身の情報や意見をいかに相手方に伝えられるかが問われるプレゼンテーションに用いられるPowerPointなどの基本的な知識とスキルを得ることができます。また今日のインターネット時代に対応出来るよう基礎知識からコンピュータウィルス、ネット上でのマナーも取り上げられています。

マニュアル本ではないので、はじめはとつきにくい印象を受けるかもしれませんが、本書を読み基本的なことを充分理解出来ればマニュアル本などもさらに活用できるでしょう。現代社会ではコンピュータの基本を理解しそれを自らの力で使いこなす能力、インターネット世界に提供されている莫大な情報を積極的に利用する能力が求められています。本書は皆さんがその能力を高めるために充分お役に立てることでしょう。

(管理運営課 宮杉 浩)